

事業提案書 審査基準 審査の視点

評価項目		評価視点		配点				
1 事業者評価				優	→	→	→	劣
事業者の資質	参加資格を有しており、過去に集客イベントの開催実績が多数あるか。			10	8	6	4	2
業務実施体制	実施内容に対して、遂行可能な人員が確保され、管理責任者及び担当者の役割分担が明確かつ適切か。			10	8	6	4	2
	適切かつ確実に遂行できる具体的な業務スケジュールが示されているか。			10	8	6	4	2
1 事業者評価 小計（満点30点）								
2 提案内容評価				優	→	→	→	劣
業務理解	プロポーザル実施要領・仕様書に基づき、目的を十分理解した内容となっているか。			10	8	6	4	2
オブジェ制作	カーネーションを主役にした集客を高められるオブジェ制作の提案となっているか。			20	16	12	8	4
ワークショップの開催	ジャイアントフラワーの制作体験ができるワークショップとなっているか。			20	16	12	8	4
クイズラリー景品調達	本業務の目的に合致した景品の提案となっているか。			10	8	6	4	2
2 提案内容評価 小計（満点60点）								
3 見積の妥当性評価				優	→	→	→	劣
見積の妥当性	提案内容も含め、業務内容に対して積算根拠の整合性が取れており、見積金額が妥当であるか。			10	8	6	4	2
3 見積の妥当性評価 小計（満点10点）								
総評価点（満点100点）								

【審査の目安】

- ・仕様書、実施要領に記載した内容が盛り込まれている場合は「6点」、「12点」を基準点とする。